

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****
vol.1863 2020/11/08
制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ 市営 第5回 後節 第2日 東スポWeb杯 ★
ミッドナイト競輪

2020/11/☆・9(月)・10(火)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■■■1R■■■出走表（本命率75%）（発走時間20時40分）（電投締切20時37分）

<展望>『理論家「駒井」先行1車の有利』

予選の①(駒井)はコンピューターに狂いが生じたか、渡辺雄太を出して中団を狙いに行っただけに後手を踏み、捲りに行っても前に進まない屈辱、このレースは恵まれた事にバック数を持つてるのは自力を卒業してる⑥(高橋)一人ならば、自力型を自認してる以上は最終ホーム・バックは取っているか。後は初日同様②(赤石)。(高橋)迄が関東ライン。予選は田村英輝を抜けなかった③(菊池)、前は本人が言っていた様に、たまたまみただけ、瀬戸内は⑦(小畑)と2車なら、前々に攻める事での連突入。九州の④(松尾)と⑤(植田)は並んだ処でと成り、各々に成る。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 駒井大輔 群馬の2人に任されたので、自力です。
- 2 赤石 聡 初日も任せた駒井に再度です。
- △3 菊池崇史 このメンバーなら流れ見てとしか言えない。
- 4 松尾 誠 植田さんと話をして、流れ見てにします。
- 5 植田幸仁 松尾とは別々で、決めずにします。
- ×6 高橋俊英 自力は考えてない。赤石先輩の後です。
- 7 小畑大臣 瀬戸内ラインで菊池さんの後です。

<展開予想>

←【1】26 37 4 5

<穴を探る> (駒井)の首位で九州コンビ。 1-4 1-5

2車単 1-2 1-3 1-6

3連単 1-2=36

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 2 1 時 0 0 分) (電投締切 2 0 時 5 7 分)

<展望> 『こゝでは「丸山」が断トツの存在』

予選の①(丸山)は後輩仁藤秀との呼吸が合わず、後と思っていた小林和彦にジャストのタイミングで追い上げられて仁藤を追えず、人気を裏切ったのは不安材料ではあるが、このメンバーでは全てに最上位で、昔を思い出して自力を出しても大丈夫そうだけど、念には念を入れて先行レーサー⑥(渡辺)の番手を主張する。(渡辺)はこんな成績だけど、小倉好走型で初日の逃げも良かったし、何と言ってもバック数があるのは一人しか居ないのは有利。⑤(芦川)迄が本線の東ライン。②(池内)③(田村博)の四国コンビは、(池内)が決めずと言ったので(田村)も一人で。九州の2人も各々に別行動。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 丸山勝也 東ラインで渡辺君の番手です。
- × 2 池内吾郎 田村さんと話をして、決めずにします。
- 3 田村博之 吾郎(池内)ちゃんが決めずなら、僕も。
- 4 上村常文 単騎ですが、前々自在です。
- △ 5 芦川大雄 静岡同士で丸山さんに任せます。
- 6 渡辺雄太 静岡の2人に任されたので先行基本。
- 7 西村将己 上村さんとは別で、前々にします。

<展開予想>

←【6】 1 5 2 3 4 7

<穴を探る> まだやれる(上村)の連対。 1-4

2車単 1=6 1-5 1-2

3連単 1=6-2 3

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 2 1 時 2 0 分) (電投締切 2 1 時 1 7 分)

<展望> 『新人「仁藤」は人気を裏切らない』

予選の①(仁藤)は徳吉正治の動きに翻弄され、下げるのが遅れた事もあり、ホームからほゞゼロ発進をした事で、先輩丸山勝也を連れて行けなかったのは痛恨の極みだったのでは、このレースはそこ迄後に気を遣う事はないので、コマ切れ戦なら一周を全力で駆ければ22秒台のハロンタイムで後続を引き離しても何等不思議ないホープ。後は欠場明けとは思えない走りをした②(関根)。⑦(大沼)迄がライン。力ある⑤(永田)は、③(原)の前で(仁藤)に負けない自力勝負。好気合の④(岡崎哲)は、500勝レーサー⑥(田村英)に任せる事で。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 仁藤 秀 ラインで決めれず済みませんでした。自力。
- 2 関根 彰人 調子は見ても通り悪くない。初の仁藤君。
- 3 原 清孝 状態良くないのでセッティングを修正する。永田君。
- × 4 岡崎 哲昌 人気に応じて良かった。英輝(田村)君
- △ 5 永田 秀佑 ペースで駆けられてしまった。自力です。
- 6 田村 英輝 ホームでもう少し踏めば良かった。自力です。
- 7 大沼 修 選んだ位置が良かった。後輩彰人(関根)。

<展開予想>

←【6】 4 【5】 3 【1】 2 7

<穴を探る> (仁藤)の首位で(原)を。 1-3

2車単 1-2 1-5 1-4

3連単 1-2=4 5

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 80%) (発走時間 2 1 時 4 0 分) (電投締切 2 1 時 3 7 分)

<展望> 『余裕の「青柳」が連勝決める』

高校迄は野球一筋だった①(青柳)、どうやら競輪選手に成ると決めてた様で、自転車に乗り始めて2年とは思えない落ち着きは、それだけの裏付けがあつての事か、初日の走りは人気を考えて、こゝの②(瓦田)と決める様に仕掛けたもの、このレースも再びラインで決める事を優先する。(瓦田)は2人の時は任せる事で⑤(徳吉)の後と決めた事で、(徳吉)は責任重大。迷った⑥(川添)は、4番手とは言えないので、西の先行レーサー④(岡崎克)に決める。③(秋葉)と⑦(小林)の関東勢は並んだ処でどうにも成ったのか、各々に単騎で何かやるとの事。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 青柳靖起 ラインで決める様に走ったし、こゝもそうします。
△ 2 瓦田勝也 青柳は本当に強い。徳吉には世話に成ってるので。
3 秋葉大輔 小林さんと話をして、一人で何かします。
× 4 岡崎克政 焦らずペースで行けた。先行基本の自力。
○ 5 徳吉正治 仁藤にはビュッと行かれたが、3着ならば。話して青柳の番手。
6 川添輝彦 4番手は遠過ぎるので、岡崎君に行きます。
7 小林和彦 たまたま仁藤の後に成った。話をして単騎です。

<展開予想>

←【1】5 2【4】6 3 7

<穴を探る> 青柳)の首位で(秋葉)。 1-3

2車単 1-5 1-2 1-4

3連単 1-5=2

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 2 2 時 0 0 分) (電投締切 2 1 時 5 7 分)

<展望> 『初日の出来で、地元「矢田」を抜擢』

高校迄は野球でみっちり鍛え、満を持して父親(正和・70期)と同じ道を目指した①(阪本)、115期を在籍3位で卒業して順調だったのに、落車で鎖骨々折したのが影響したのか、今期はスタートこそ良かったのに思わぬ躓き、それが予選の捲り不発では不安でしかないが、こゝは③(後田)④(松尾)に任された以上は逃げてこそか。小倉を走れば、3日間で必ず1度は1着がある地元②(矢田)の初日は、結果として吉岡伸太郎に捲られたが、鐘前から動いて大いに目立ってたので、こゝは⑤(米丸)と2車なら、じっくり溜めてラスト1周にパワー凝縮する事で。成績は悪いが、その内容は光ってる⑦(野見)は必ず動く。

<出場予定選手コメント>

- 1 阪本和也 踏み出しで力が入らないんですよ。自力。
◎ 2 矢田 晋 力は出し切りました。自力で頑張る。
3 後田康成 今日は仕方ない。後輩和也(阪本)です。
△ 4 松尾玄太 ライン大事に、長崎の3番手です。
× 5 米丸俊成 矢田君が自力なら、番手に行きます。
6 赤松誠一 野見君の番手で頑張ります。
7 野見泰要 良くは成ってます。積極的に自力。

<展開予想>

←【1】3 4【2】5【7】6

<穴を探る> 西九州で独占。1-3 1-4

2車単 2=1 2-4 2-5

3連単 2-1=4 5

■■■ 6 R ■■■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 22時20分) (電投締切 22時17分)

<展望> 『「服部」「荒木」の熊本コンビがやゝ上位』

流れが悪い時はこんなもので、予選の①(服部)は初めて任せた阪本和也がまさかの捲り不発とは、こゝは同地区の先輩④(荒木)に任された事で、自分でやると決めた以上は人気に応じて欲しい。地元⑥(永田)の初日は落車の影響は大としか思えぬ出来だったが、先輩③(南)に任された以上は熊本コンビとは割り切って闘うしかない。この中で予選の走りは良かったのは、果敢に逃げた②(隅田)だけ、⑤(木村)と2車ならば逃げとは決めず、スピードを活かせる捲りを応用すれば1着を取れる調子にパワー。⑦(瀬口)はこゝも単騎を選ぶ。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 服部 克久 練習仲間の荒木さんの前で自力です。
- ▲ 2 隅田 幸助 力は出し切ったが練習不足。自力です。
- 3 南 和夫 後輩隼一(永田)の番手で頑張るだけです。
- 4 荒木 真滋 克久(服部)には好きに走って貰います。
- 5 木村 勉 絶好の展開だったのに。隅田君の番手です。
- × 6 永田 隼一 修正して自力で頑張ります。
- 7 瀬口 匠 調子は大丈夫。こゝも単騎でやります。

<展開予想>

←【2】5【1】4【7】【6】3

<穴を探る> (隅田)の首位。 2-5 2-1

2車単 1=4 1-2 1-6

3連単 1=4-257

■■■ 7 R ■■■ 出走表 (本命率 55%) (発走時間 22時40分) (電投締切 22時37分)

<展望> 『質・量で瀬戸内がリードしてる』

初日予選の③(村上)は人気集中してたのに、よもや失速して3着に沈むとは、本人より、信じて車券を買われたファンはショックを通り越して怒ったのでは、深く反省したのか、「セッティングを修正します」で、しっかり主導権は握る。特選の①(伊藤)は、内から来た野口大誠を強烈に締めた事で立花成泰に抜かれたが、調子は良いそうで、(村上)が逃げてくれたら②(魚屋)の捲りは止めてラインで決める事に全力。後は大怪我から復帰して2ヶ月も経ってない⑤(濱口)、53歳の年齢が信じられない予選の伸び脚で付いて行く。⑦(曾我部)迄がライン。九州は(魚屋)が鍵を握る。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 伊藤 大彦 番手の仕事は出来ました。村上とは初めて。
- × 2 魚屋 周成 カマシを考えてたんですけど。自力です。
- △ 3 村上 竜馬 末が甘かったので修正しての自力です。
- 4 良永 浩一 横瀬さんと話をして魚屋君の番手です。
- 5 濱口 健二 吉岡を抜けたので調子良い。伊藤に任せろ。
- 6 横瀬 聡 準決に乗れて良かった。良永の後です。
- 7 曾我部 匡史 中四国で連携すると書いて下さい。

<展開予想>

←【3】157【2】46

<穴を探る> (魚屋)のパワー。 2=4

2車単 1-5 1-3 1-2

3連単 1-5=3

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 23時00分) (電投締切 22時57分)

<展望> 『気魄の「三好」には岡山コンビ』

これが38歳に成った選手の走りなのかとビックリさせられたのは、初日特選の①(三好)、鐘前から逃げて、ゴール迄ちゃんと踏み切っていたのは、これ全て練習の成果か、このメンバーはどう見ても先行するのは1車なので、後を信じて逃げれば押し切ってる元気にパワー。準決で(三好)に成るのを見越して3番手に甘んじた②(立花)ならば、逆転の方が有力視される。先輩⑤(星島)が3番手で、⑦(小谷)迄のラインは長くて強力。連携は2度目と成る熊本コンビは、捲り主戦の④(松尾)が前で、③(徳永)は信じて後廻り。(茅野)は熊本勢の後に決める。

<出場予定選手コメント>

- 1 三好陽一 苦しかったけど3着に粘れたので。自力勝負。
◎ 2 立花成泰 三好君のお蔭ですよ。勿論任せます。
3 徳永哲人 勇吾(松尾)君とは2回目の連携です。
△ 4 松尾勇吾 良く届きました(苦笑)。積極自力です。
× 5 星島 太 村上と決まったと思ったのに。ナル(立花)の後。
6 茅野寛史 最後にコースが空きました。熊本の後です。
7 小谷文康 頑張ったでしょう(笑)。岡山の後です。

<展開予想>

←【1】257【4】36

<穴を探る> 熊本コンビで独占。 4=3

2車単 2=1 2-4 2-5

3連単 2=1-345

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 23時20分) (電投締切 23時17分)

<展望> 『優勝候補筆頭「野口」反省の自力戦』

初日特選の①(野口)は、瀬戸内の4番手が取れたのに、どうしてホームで仕掛けなかったのか、それで魚屋周成が被ってしまい、仕方なく内へ行き、自滅したのは反省するしかない、こゝは汚名返上するためにも逃げを主体に、捲りに成っても早目に仕掛けるものと信じて。番手は自信ありの②(中園)、超ベテラン⑥(佐々木)迄が九州ライン。四国は先行レーサー③(吉岡)を先頭に④(武田)⑦(阿部)でまとまる事に、予選で1着を取った(武田)に(阿部)が好調なのは楽しみで、(野口)も油断したら大火傷をする事も。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 野口大誠 人気を裏切り済みません。調子は大丈夫、自力。
○ 2 中園和剛 準決は大誠(野口)に成ると信じてました。
△ 3 吉岡伸太郎 行けないかと思ったが、行けたので。自力です。
× 4 武田良太 全て隅田君のお蔭ですよ。後輩伸太郎(吉岡)。
5 上原直樹 野見の頑張りですよ。四国の後から。
6 佐々木浩三 玄太(松尾)のお蔭で久々の準決。九州3番手。
7 阿部 弘 練習の成果で1着取れました。愛媛の後です。

<展開予想>

←【3】475【1】26

<穴を探る> 四国で独占。 4-3 4-7

2車単 1=2 1-3 1-4

3連単 1-2-34